

2015年11月6日

「ASEV 日本ブドウ・ワイン学会 2015 年大会」にて 当社の女性研究員 2 名が技術賞を受賞

~「『マスカット・ベーリーA』の香味に関する研究開発」において~

メルシャン株式会社(社長 横山清)は、11月6日(金)~8日(日)に開催される「ASEV 日本ブドウ・ワイン学会 2015年大会」において、女性研究員2名による「『マスカット・ベーリーA(Muscat Bailey A)』の香味に関する研究開発」で技術賞を受賞しました。

●研究の概要

- ・「マスカット・ベーリーA」は日本固有の赤ワイン醸造用ブドウ品種であり、2013 年には O. I. V*に品種登録されました。本研究開発は、ワインの品質に重要である、色調、味わい、香りに関するいくつかの知見を得て、「マスカット・ベーリーA」を使ったワインの品質向上につなげたものです。
- ・「マスカット・ベーリーA」は、他の赤ワイン醸造用品種と比較して大粒であるため、鮮やかな色調のワインになりやすい傾向があります。そこで、除葉などの栽培管理を提案し、ブドウ果皮の色をより濃くすることで、ワインの色調の改善に成功しました。
- ・また「マスカット・ベーリーA」ワインは、赤ワインにとって重要な味である「渋み」に関与するタンニンが著しく少ないこと、さらに「マスカット・ベーリーA」の梗(こう)にはタンニンが多いことを見出しました。これらの知見を基に、梗(こう)を利用した醸造を行い、複雑性が増した「マスカット・ベーリーA」ワインの醸造可能性を示しました。
- ・さらに、「マスカット・ベーリーA」ワインは、キャンディやイチゴのような特徴的な香りを持っています。この香りに「フラネオール」という香り成分が貢献していること、また、フラネオールが果実の成熟に伴い増加することを発見しました。これらの知見を利用し、「マスカット・ベーリーA」の特徴香を今まで以上に引き出したワインの醸造を提案しました。
- ・目的とする成分に注目したブドウ栽培およびワイン醸造は、様々なスタイルのワインが醸造につながる ことが期待されます。当社は今後も、さらなる品質向上や新しいタイプのワインの醸造に向けた研究開 発を行っていきます。

※国際ブドウ・ワイン機構

●「ASEV 日本ブドウ・ワイン学会 (ASEV JAPAN)」と技術賞について

・「ASEV 日本ブドウ・ワイン学会」は、ブドウやワインに関する研究と技術の発展を目指し 1984 年に創設されました。研究発表会、シンポジウム、総会の開催、日本ブドウ・ワイン学会誌の発行、セミナーの開催、諸外国との積極的な国際交流などの活動に加え、アメリカ合衆国デイビス市に本部のあるアメリカブドウ・ワイン学会(ASEV)の日本支部として活動しています。

(ASEV...American Society For Enology & Viticulture)

・技術賞は、原則として会誌の技術的報告(研究報文および解説)、連載講座、総説等の中から日本のブドウ・ワイン産業の技術的発展に顕著な業績のあった者に対して、選考・授与されるものです。

●受賞者

- ・メルシャン株式会社 藤沢工場 丹澤 史子
- ・メルシャン株式会社 商品開発研究所 佐々木 佳菜子

メルシャン株式会社は、ワイン事業スローガン「ワインのおいしい未来をつくる。」のもと、ワインのある豊かな時間を通じて、人と人とのつながりを楽しんでいただけるよう、様々な提案を続けていきます。

記

【発表の概要】

1. 発表演題名 「マスカット・ベーリーA (Muscat Bailey A)」 の香味に関する研究開発

2. 学会名 ASEV 日本ブドウ・ワイン学会 2015 年大会

3. 発表日 2015年11月6日(金)~8日(日)

4. 発表場所 上越教育大学 (新潟県上越市山屋敷町1番地)

5. 発表者 メルシャン株式会社

以上

(本件お問い合わせ先)

キリン株式会社 コーポレートコミュニケーション部

東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス TEL 03-6837-7028

(お客様お問い合わせ先)

キリン株式会社 メルシャンお客様相談室(フリーダイヤル)0120-676-757

キリンホームページアドレス http://www.kirin.co.jp